

ずいぶん涼しくなり好季節になって来ました。行楽やスポーツに絶好の時季です。

さて、「すぐわかる楽々パソコン教室」も9月末で開校一周年を迎えることとなります。これも、ひとえに皆さまのご支援のおかげと深く感謝しております。何か企画や記念品を考えていますご期待ください。今後も引き続きご愛顧いただき一層教室を盛り上げていただきますようよろしくお願い申し上げます。

なお、10月の開講日は、右の通りですのでよろしくお願いいたします。

2014 << 10月 >>

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	



ヒント

表のセル幅変更方法

列幅を変更したい列の縦線にマウスをポイントします。

次のように操作します。

①ドラッグ

--	--	--

↓結果 表全体の大きさは変わらず、右隣の列幅が変わります。

	→	
--	---	--

②Shift キーを押しながらドラッグ

--	--	--

↓ドラッグした列幅が変わり、他の列幅は変わりません。表全体の大きさが変わります。

	→	元と同じ幅	元と同じ幅
--	---	-------	-------

③Ctrl キーを押しながらドラッグ

--	--	--

↓表全体の大きさは変わらず、右隣にあるすべての列幅が現在の比率のまま変更されます。

	→	元の幅と同比率	元の幅と同比率
--	---	---------	---------



豆ちしき

Windows（ウィンドウズ） Update（アップデート）とは

パソコンをより安全にスムーズに実行させるため、Microsoft 社（マイクロソフト＝ウィンドウズ開発元）から自動的に最新のセキュリティおよび重要な更新プログラムを入手しアップデートします。

Update（アップデート）詳細説明

パソコンの使用時、勝手にソフトのアップデートが行われることがあります。ときには数分間待たされた挙げ句に再起動…なんてことも。でも、このアップデートって何をしているのでしょうか？

そもそもアップデートとはソフトの小規模な改良のこと。これまで正常に動いていたソフトでも、PC 環境の変化で誤作動を起こしたり、従来のセキュリティが役立たなくなったりすることがあります。日進月歩で変化する IT の世界では、発売時の状態のまま長期間安定して安全に使えるソフトというのはまずあり得ません。そのためメーカーが公開するアップデート用の更新プログラムをインストールすることで、PC の動作の安定性やセキュリティを改良し、維持していくわけです。

またアップデートによって単純なバグ（コンピュータプログラムに含まれる誤りや不具合）の修正をしたり、ソフトに新機能を追加したりすることもあります。

アップデートのなかでも、自動的に行われるものはセキュリティにも関連するため、特に重要度が高いものです。

ぜいじゃくせい

Windows OS では、脆弱性（弱点）を修正するための更新プログラムを自動的に適用されるようになっています。マイクロソフト社（ウィンドウズ開発会社）から更新プログラムが公開された後、自動的にダウンロードしインストール（適用）が行われる。これにより、ユーザーは更新プログラムの適用を意識しなくても、パソコンは最新の状態に保たれることになります。

パソコンのシャットダウン時に適用を開始すること（電源を切らないでくださいと表示される）があるが、適用が終了すると、パソコンは自動的にシャットダウンされる。次回、Windows を起動した時、システムを構成するため時間がかかることがあります。

雑学

■保育士と教諭の違い

保育園の管轄は厚生省で幼稚園の管轄は文部省。

なので、保育園の先生は保育士さんで、幼稚園の先生は幼稚園教諭という名称になる。